

		チェック項目	はい	いいえ	工夫していると思う点・改善が必要だと 思われる点など	課題や改善すべき点
環境・運営・体制整備	1	訪問支援に使用する場合の教具教材は適切であるか。	3	1	学校の授業に影響が出ないよう、必要最低限の記録用紙のみを持参し、訪問先施設の活動を最優先に配慮した支援をおこなっております。	今後も訪問先施設の活動に支障が出ないよう、必要最低限の教材・記録物の持ち込みとし、状況に応じた工夫を検討してまいります。
	2	利用希望者に対して、職員の配置数は適切であるか。	4		国の基準に基づき、児童発達支援管理責任者・管理者を1名以上配置し、訪問支援員も1名以上配置しております。資格や経験を考慮し、適切な人員体制を整えております。	
業務改善	3	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	4		定期的なリフレクション会議を開催し、職員が意見を話し合う機会を設けております。議事録を作成し、情報共有を徹底しております。	
	4	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	4		保護者様からいただいたご意見を職員間で共有し、支援の見直しや業務改善につなげております。	
	5	従業者の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	4		業務開始前に一日の流れや支援内容の確認をおこない、またリフレクション会議にて業務内容や支援方法について話し合う時間を設けております。	
	6	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。		4	現時点では第三者評価は実施できておりません。	第三者による外部評価については、今後の課題として検討してまいります。
	7	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	4		本社配信の動画による社内研修のほか、法令で定められた研修も計画的に実施し、職員の資質向上に努めております。	
適切な支援の提供	8	個々の子どもに対してアセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、保育所等訪問支援計画を作成しているか。	4		保護者様や訪問先施設の先生方から丁寧に聞き取りをおこない、児童の状況を多角的に把握したうえで計画を作成しております。また、必要に応じて計画の見直しもおこなっております。	
	9	保育所等訪問支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、子どもの支援に関わる職員が共通理解の下で、子どもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	4		日頃から利用児童の様子や課題について話し合いの場を設け、情報共有を共通理解に努めております。	
	10	保育所等訪問支援計画を作成する際には、訪問先施設の担当者等と連携し、訪問先施設や担任等の意向を盛り込んでいるか。	4		利用開始前に訪問先施設へご挨拶にうかがい、児童のアセスメントを実施しております。配慮すべき点や訪問時に重点的に確認する事項について聞き取りをおこない、支援計画へ反映しております。	
	11	保育所等訪問支援計画が職員間で共有され、計画に沿った支援が行われているか。	4		個別支援計画に基づき、各児童の訪問目標を設定し、支援計画・支援内容を全職員に共有するための打ち合わせをおこない、目標に沿った支援を提供しております。	
	12	子どもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	4		訪問先や事業所での様子等、細やかなアセスメントをおこない、個別支援計画を作成しております。	
	13	保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保育所等訪問支援の具体的な内容」も踏まえながら、具体的な支援内容が設定されているか。	4		保育所等訪問支援のガイドラインを踏まえ、保護者様のご意見を取り入れ、個々にあった個別支援計画を作成しております。	
	14	保育所等訪問支援計画が職員間で共有され、計画に沿った支援が行われているか。	4		作成した保育所等訪問支援計画は職員間で共有し、計画に沿った支援が実施できるよう共通理解のもと支援にあたっております。	
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	4		児童発達支援管理責任者および職員間で事前に共有をおこない、支援内容や役割について話し合いの場を設け、より良い支援提供に努めております。	
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	4		支援終了後には職員間で振り返りの時間を設け、訪問時の様子や課題、気づき等を共有しております。	
	17	保育所等訪問支援を実施する際、訪問先の理念や支援手法を尊重して支援を行っているか。	4		訪問先の思いや考え、支援方法を尊重し、活動の妨げにならないよう努めております。	
	18	毎回の支援に関して、記録を取ることを徹底し、支援の検証・改善に繋げているか。	4		訪問時の様子や振り返り、課題等を記録し、支援の検証・改善につなげられるよう努めております。	
19	定期的に保護者や訪問先の意向の確認やモニタリングを行い、保育所等訪問支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	4		定期的なモニタリングをおこない、支援計画の見直しをおこなっております。		
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、その子どもの状況をよく理解した者が参画しているか。	4		サービス担当者会議や関係機関については児童発達支援管理責任者や訪問支援員が参画しております。	
	21	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	4		必要に応じて連携が取れるよう体制を整えております。	
	22	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	4		相談支援を中心に引継ぎをおこない、支援内容の情報共有を通じて就学後の支援へと繋げられるよう、体制を整えております。	
	23	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等に助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。	4		現時点では十分に実施できておりません。	今後は外部研修への参加や専門機関からの助言を受けられる体制づくりを検討してまいります。
	24	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。	4		自立支援協議会への参加は十分ではありませんが、子ども部会には参加しております。今後は積極的な参加を検討してまいります。	
	25	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達状況や課題について共通理解を持っているか。	4		訪問時の様子を保護者様にお伝えし、訪問中に見つかった課題について家族支援時に共有することで、共通理解を図り、より良い支援に繋がっております。	
保護者等への説明等	26	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。		4	現時点では保護者様等が参加できる研修の開催には至っておりません。	研修等の機会については今後、検討してまいります。ご相談に対しては適切な助言ができるよう努めてまいります。
	27	運営規程、利用者負担等について丁寧に説明を行っているか。	4		ご利用契約時には、利用契約書および重要事項説明書をもとに保護者様へ丁寧に説明しております。	
	28	訪問先施設に対し、事業の趣旨や訪問支援の目的等について適切に説明を行っているか。	4		訪問開始前には訪問先施設を訪問し、事業所の趣旨や訪問支援の目的について説明しております。	
	29	保育所等訪問支援計画を作成する際には、子どもや保護者の意思の尊重、子どもの最善の利益の優先考慮の観点から踏まえて、子どもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	4		個別支援計画の作成前にはモニタリングを実施し、定期的な保護者様との面談を通じて利用児童の状況や課題を確認し、支援計画に反映しております。	
	30	「保育所等訪問支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から保育所等訪問支援計画の同意を得ているか。	4		個別支援計画の同意をいただく際には、丁寧に分かりやすい説明を心掛けております。	
	31	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言や支援を行っているか。	4		こまめな家族支援を心掛け、家族からの子育てに関する悩みやご相談に対して、丁寧かつ適切に対応できるよう努めております。	
	32	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。		4	現時点では父母の会や保護者会等の開催には至っておりません。	今後は保護者様のご意向を踏まえながら、必要に応じて検討してまいります。
	33	子どもや保護者からの相談や申入れに対して、対応の体制を整備するとともに、迅速かつ適切に対応しているか。	4		利用児童や保護者様からのご相談については、対応できる体制を整えております。相談があった際には、迅速かつ適切な対応ができるよう努めております。	
	34	定期的に、活動概要や連絡体制等の情報をもとに保護者等に対して発信しているか。	4		公式Webサイトにて最新情報を発信するとともに、季節ごとのCOMPASSだよりや事業所からのこどもカレンダーを発行し、情報提供に努めております。	
	35	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	4		個人情報の使用や使用後の処理、保管については細心の注意を払い、鍵付きの書庫にて厳重に保管しております。	
訪問先施設への説明等	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	4		児童の特性に応じて、口頭での説明だけでなく、絵カードや書面等を活用し、意思の疎通や情報伝達に配慮しております。	
	37	訪問支援に加え、訪問先からの相談等に適切に応じる体制を整え、必要な助言や支援を行っているか。	4		訪問先から相談があった際には丁寧に、必要な助言や支援が適切に行えるよう体制を整えております。	
	38	保育所等訪問支援の実施後に、訪問先施設とカンファレンスを行っているか。	4		訪問支援実施後には、振り返りができるよう訪問先の先生方と時間を調整し、カンファレンスを行っております。	
	39	保育所等訪問支援の実施後に、家族等へ適切に支援内容等の共有を行っているか。	4		訪問支援実施後は、ご家庭へ訪問時の様子をお伝えできるよう努めております。送迎時や電話等も活用し、適切な情報共有を心掛けております。	
	40	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	4		全職員が個人情報の取扱いに関する研修を受講しております。また、書面は鍵付きの書庫で保管し、個人情報の取扱いには十分留意しております。	
非常時等の対応	41	訪問先施設からの相談に適切に応じ、信頼関係を築きながら、専門的な助言を行っているか。	4		訪問先施設ごとに入居の方法は異なるため、どのような支援を希望されるかを伺いながら訪問をおこなっております。必要であれば助言等もおこなっております。	
	42	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	4		各種マニュアルを策定し、事業所内に提示するとともに、定期的な訓練を実施しております。	
	43	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	4		業務継続計画を策定し、定期的に地震・火災・風水害を想定した訓練を実施しております。	
	44	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討しているか。	4		ヒヤリハット報告書を作成し、職員間で再発防止に向けた振り返りをおこなっております。	
	45	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	4		虐待防止委員会を設置し、全職員、虐待防止研修、身体拘束適正会研修をおこなっております。	
	46	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し理解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	4		利用契約書、個別支援計画に記載し丁寧に説明をおこなっております。また、必要に応じてやむを得ず身体拘束をおこなう可能性がある場合は、事前に保護者様に説明し同意を得ております。	

